

平成25年度事業報告

本県の強みであり、旅行者が旅行先を決定する際に最重要視する「食」をテーマに、「泊」まって「食」を楽しめる観光地としての知名度を向上させるため、「泊・食(ぱく・ぱく)♪佐賀旅キャンペーン」として、「食」と関連付けた観光資源の磨き上げ支援、おもてなし向上につながる各種セミナーの開催、ホームページやメディア、イベントを活用した情報発信などを実施した。

国内観光客の確保を図るため、県内への誘客が見込まれる大都市圏の旅行エージェント等を訪問し、本県の観光情報の提供やテーマ性をもった観光ルートの提案などを行うとともに、旅行商品担当者等を本県に招き、本県の魅力ある観光素材を実際に見学、体験してもらうことにより、本県観光を取り入れた旅行商品の造成促進に努めた。

海外からの観光客の誘客を促進するため、韓国や中国、香港、台湾、タイなど現地旅行エージェント等を訪問し、本県の観光情報の提供や観光ルートの提案などを行い、本県をコースに組み込んだ新たな旅行商品の造成を図った。

また、現地プロモーションやホームページ(台湾向けHP開設)、SNSなどにより、直接、現地の住民に対して本県の観光情報を提供した。

スマートフォンやタブレット等の急速な普及に伴い、外国人観光客はもちろん日本人観光客からもニーズが高まっているWi-Fi環境を整備するため、ホテルや旅館などの宿泊施設のWi-Fi化に対して支援を行った。

1 国内観光客誘客促進事業

(1) 泊・食(ぱく・ぱく)♪佐賀旅キャンペーン

① 期待度調査等事業

佐賀県の宿泊や食材・料理への認知や関心を明らかにし、活かすべき食の方向性や旅行者の宿泊に結びつく要素を見出す期待度（GAP）調査を実施した。

その調査結果をもとに地域の取組意欲を喚起するセミナーを開催した。

<期待度（GAP）調査>

・調査対象

九州、関東、関西、中四国に居住する18歳以上の男女1,042人
(うち佐賀県への旅行経験者521人)

・調査手法

インターネット

・調査項目

佐賀県への宿泊経験、佐賀県の食のイメージ
佐賀県の食の認知度・関心度・満足度
食のアイデア、食以外の仕掛けのアイデア

<啓発セミナー（GAP調査結果報告会）>

・テーマ

「食の観光化による泊食革命のススメ
～佐賀の食の可能性を探る～」

・講師

じゃらん客員プロデューサー 佐藤真一氏

・開催日、会場、参加人数

7月2日 鹿島市民会館 26人

7月3日 佐賀市アバンセ 24人

7月4日 唐津市市民交流プラザ 30人

7月5日 武雄市文化会館 47人

計127人

② 磨き上げ支援事業

食や体験を磨き上げ、佐賀に行きたくなる、宿泊したくなる観光地づくりに取り組む団体に対し、観光地の魅力アップのための活動を支援した。

<補助額>

初年度1,500千円/件、次年度1,000千円以内/件

<交付事業> (応募9件)

- ・佐賀市泊食誘客 (佐賀商工会議所青年部)
- ・唐津泊食事業 (唐津で出来るコト・モノ事業) (唐津のれん會)
- ・武雄温泉いきいき朝活事業 (武雄市観光協会)

③ 地域セミナー事業

「泊」まって「食」を楽しめる観光地として特徴づけていく気運を高めるとともに、おもてなしを向上させるため、観光事業者等を対象とした研修会等を開催した。

<食と観光のセミナー>

インバウンド対策として、外国人観光客のおもてなし向上のために、外国語表記の料理メニュー作成と、スマートフォンを活用した翻訳の研修会

- ・12月12日、30人参加

<マナーアップ研修>

バスタクシーおもてなしセミナー

付加価値の高いプレミアタクシーを認定するための準備

今後3回のセミナーに出席しプレミアの基準に達したドライバーを認定する。

- ・2月27日、15社40人参加

<ボランティアガイド研修>

観光ボランティアガイドの団体相互の連携促進とレベル向上を目的として、先進事例紹介や実地研修等を実施

【佐賀県観光ボランティアガイド連絡協議会通常総会】

- ・佐賀県庁大会議室
- ・基調講演：(株)小値賀観光まちづくり公社 専務取締役 高砂樹史氏
- ・実地研修：鍋島緞通、佐賀県警本部
- ・6月24日、90人参加

【佐賀県観光ボランティアガイド連絡協議会鳥栖研修会】

- ・鳥栖スタジアムにて座学
- ・実地研修：長崎街道・久光製菓・中富くすり博物館
- ・12月10日、65人参加

【第7回九州観光ボランティアガイド大会 in 長崎への参加】

- ・ホテルニュー長崎
- ・1月20日～21日、うち、佐賀県16団体60人参加

<アドバイザー派遣>

県内を一度訪れていただいた方に、佐賀県ファンとしてリピーターになってもらえるよう、県内観光施設や宿泊施設等を対象に、サービスの質をさらに向上するための専門アドバイザーを派遣した。

【四季彩ホテル 千代田館】

- ・調査日：10月17日～18日宿泊
 - ・本研修：10月23日～24日
- 本研修後「フォローアップ研修」を実施。

【嬉野温泉 椎葉山荘】

- ・調査日：1月16日～17日宿泊
 - ・本研修：2月20日～21日
- 本研修後「フォローアップ研修」を実施。

④ WEB活用PR事業

旅行の個人・少人数化、情報の入手方法の変化に対応するため、サイトの大規模なリニューアルを行い、インターネットを活用したリアルタイムでの観光情報を提供した。

- ・ホームページ「あそぼーさが」
- 訪問数 539,792回、閲覧数 1,698,250回

⑤ マスコミ活用PR事業

雑誌等のメディアに対する情報提供を積極的に行い、観光情報の発信に努めた。

<ペイドパブリシティ>

- ・日本テレビ系列「遠くへ行きたい」（11月17日森末慎二「干潟体験 ムツゴロウに挑戦！」

- ・テレビ朝日系列「旅サラダ」（3月1日勝俣州和「佐賀～吉野ヶ里編」、3月15日「呼子～唐津編」）
- ・夕刊フジ（11月23日、11月27日、11月30日、12月4日、3月15日、3月19日）
- ・特選外車情報エフロード誌（1月号）
- ・旅と鉄道誌（3月号）
- ・FBS、BS日テレ共同番組「イチオシ！2泊3日の旅」（1月31日、2月7日放送）
- ・テレビ西日本イベント「キラメキ女子 PREMIUM PARTY」での観光ブース出展（12月12日実施）
- ・フリーペーパー「TENJIN MAGAZINE EP」（12月末～1月末）にしてつ高速バス226台の車内全シートに設置

<フリーパブリシティ>

- ・雑誌 新潮社「ニコラ」（5月号）
- ・nexco 西日本フリーペーパー「遊・悠 WEST」（4月、10月発行）
- ・テレビ RKB「チャギハ！」（8月27日放送）
- ・ラジオ NBC ラジオ長崎・佐賀「さくら町ステーション」（月2回程度放送） 他

⑥ イベント活用PR事業

県内外で開催される各種イベントに参加し、観光PRを行った。

<夏休み福岡イベント>

- ・6月29日～30日、博多大丸パサージュ広場
- ・県内各市町等物産展、観光パンフレット配布
- ・約2万4千人来場

<嬉野温泉開湯1300年祭>

- ・8月11日、嬉野シーボルトの湯、大正屋、みゆき公園
- ・2012ミスインターナショナルグランプリ吉松育美氏による「美肌の湯」トークショー、花火大会等

<「泊・食（ぱくぱく）佐賀旅フェア IN 大阪」>

- ・9月28日～29日、JR大阪駅旧砂時計広場（10市町参加）
- ・マスコットキャラクター6体集合、碗琴演奏、抽選会、各物産販売
- ・約2万1千人来場

<「第11回九州・沖縄～クリスマス大観光展」(広島県)>

日本観光振興協会九州支部、九州観光主催

- ・12月13日(事前PR)
- ・佐賀市ミスによる報道機関(中国、朝日、読売、毎日新聞)訪問
- ・テレビ新広島による観光情報発信及び県産品プレゼント

- ・12月14日～15日、イオンモール広島府中
- ・物産販売、大観光展(テレビ中継あり)
- ・県産品プレゼント、佐賀市ミスによる佐賀県PR
- ・テレビ局ホームページでの佐賀県物産品のプレゼント
- ・来場者:14日14,800人、15日18,500人

<「泊・食(ばくばく)佐賀旅フェア IN 東京」>

- ・2月1日、東京都千代田区丸の内
- ・JPタワーKITTE B1F 東京シティアイ パフォーマンスゾーン
- ・辰野金吾氏紙芝居、佐藤和哉氏篠笛演奏、
各市町チラシセットの配布、ステージやブースでの説明、
ブースでの菓子等販売、試食試飲、
ご当地アイドルPinky Sky とゆるきゃら集合(6体)、
じゃんけん大会、市町PR会 等
- ・来場者:9,500人
(東京シティアイにおける1日来場者数は、過去2番目)

【メディア活用PR(主な露出)】

- ・1月15日 読売新聞 イマ推しっ! ミュージック
篠笛奏者・佐藤和哉「現代の牛若丸」奏でる心の揺れ
- ・1月24日 北海道新聞ウェブサイト(どうしんウェブ)
辰野金吾が設計、えとの彫刻ずらり2月1日限定、
東京で展示会
- ・1月24日 西日本新聞 Web
辰野金吾設計 えとの彫刻勢ぞろい
2月1日限定で、JPタワー
- ・1月25日 日本経済新聞 窓
辰野金吾の彫刻 十二支

- ・ 1月25日 徳島新聞
 建築家・辰野金吾設計えとの彫刻
 東京駅周辺に勢ぞろい 来月展示 佐賀県観光連盟
- ・ 1月25日 高知新聞
 辰野金吾のえと勢ぞろい
 8種ある東京駅近くで佐賀の4種 1日だけ展示へ
- ・ 1月25日 佐賀新聞
 辰野金吾の彫刻 十二支が“集結”
 来月、東京駅近くに
- ・ 1月25日 佐賀新聞（佐賀の情報サイトひびの）
 辰野金吾の彫刻十二支が集結 東京駅近くに
- ・ 1月26日 秘湯ロマン
 佐賀県の秘湯
- ・ 1月27日 東京新聞
 来月1日辰野金吾の十二支、初の勢ぞろい
 東京駅に8つ 佐賀から4つ
- ・ 1月30日 毎日新聞
 時を超え 辰野の十二支集結
 武雄の4レリーフも東京駅周辺で来月1日展示
- ・ 1月30日 産経新聞
 建築家・辰野金吾の十二支勢ぞろい
 東京で佐賀県観光連盟 来月1日、1日限りの展示
- ・ 1月30日 秋田魁新報
 建築家・辰野金吾が設計東京駅周辺にえと勢ぞろい
 来月、佐賀の彫刻4点展示
- ・ 1月30日 熊本日日新聞
 武雄温泉楼門のえと展示へ
- ・ 1月31日 J-CAST ニュース
 東京駅ドーム「欠けてた干支」見つかった！
 佐賀・武雄温泉の通気口で発見
- ・ 1月31日 モーニングバード！
 生放送特集コーナーにて 辰野金吾の彫刻十二支
- ・ 2月 1日 朝日新聞
 干支レリーフ「全員集合」きょうだけ展示 東京駅へ、
 不在の四つ

- ・ 2月 2日 毎日新聞
十二支「兄弟作」そろい踏み
辰野金吾ゆかり佐賀から4点、丸の内に
- ・ 2月 2日 Jchere (ジェーシーヒアー)
辰野金吾：十二支「兄弟作」、
東京・丸の内でそろい踏み
- ・ 2月 2日 Yahoo! JAPAN
〈辰野金吾〉十二支「兄弟作」、
東京・丸の内でそろい踏み
- ・ 2月 8日 観光経済新聞
楼門の干支彫刻展示 武雄温泉
東京駅前に十二支そろろう
- ・ 2月 19日 めざましテレビ
めざうまさカイ：“佐賀県佐賀市産アスパラガス”
- ・ 3月 20日 めざましテレビ
めざうまさカイ：“佐賀県白石町産サラダたまねぎ”

<「がばい！うまい！佐賀」(福岡県) >

県流通課主催

- ・ 1月 11日 イオンモール福津店 1F サウスコート
- ・ 7市町参加
- ・ 各市町ブースでのチラシ配布、物品販売、ステージイベント
- ・ 観光連盟ではクイズ大会、フェイスブックに「いいね！」を押した方に粗品プレゼントを行った。

< JR九州新幹線全線開業10周年記念イベント (福岡県) >

- ・ 3月 15日、16日 JR博多駅
- ・ 各市町チラシセットの配布、ステージやブースでの説明、
ブースでの菓子等販売、試食試飲、
ご当地アイドル Pinky Sky とゆるきゃら集合
(4体：ようかん右衛門、こい姫、ひみか、やよい)、
ステージにて市町PR 等
- ・ 来場者数：32,000人

<サガン鳥栖ホーム戦>

- ・アウェイ側入り口にてアウェイサポーターに「佐賀観光手帳」を配布。
- ・2013Jリーグディビジョン1：15試合
- ・2013 ヤマゼキナビスコカップ：2試合

<県内大型イベント>

観光PRブースを作り観光案内、チラシ配布を実施。

- ・有田陶器市
4月29日、5月3日・4日
- ・2013佐賀インターナショナル・バルーンフェスタ
11月2日～11月4日
- ・九年庵秋の一般公開
11月16日・17日、11月23日

⑦ シーズンキャンペーン事業

夏休みなどの宿泊を促進するため、観光施設や宿泊施設等と連携したキャンペーン（スタンプラリー、割引サービス、プレゼント等）を展開した。

<夏期>

夏休み期間中に、さがツーリズムネットワークを核として、観光施設や宿泊施設を巡るスタンプラリーを実施した。

- ・実施期間：7月21日～8月31日
- ・宿泊106施設、観光・工場見学96施設
- ・応募総数：3,486通（対前年比108%）

⑧ 観光宣伝ツール作成事業

パンフレット類や、歴史、文化、グルメ、祭り等の旬な情報を発信する観光情報誌を発行し、観光素材の掘り起こしと誘客宣伝を図った。

- ・さが観光手帖 100,000部
- ・「さがコレクション秋～冬編」 3,000部
- ・「さがコレクション冬～春編」 3,000部
- ・「よか佐賀物語」 10,000部

⑨ 観光情報センター活動事業

県内の観光情報を内外に提供し、観光客の誘致促進を図った。

⑩ 観光歓迎広告塔管理事業

県内各地の観光歓迎広告塔の維持管理を行った。

(2) 国内観光客確保対策事業

① 旅行商品造成強化事業

＜佐賀県観光施設等現地研修会＞

三大都市圏を中心に旅行商品担当者等を本県に招き、本県の魅力ある観光素材を実際に見学、体験してもらうことにより、本県観光を取り入れた旅行商品の造成の促進を図った。

・ 2月26日～28日（14人）

＜観光説明会＞

旅行会社等を対象に、東京や大阪、福岡地区等において観光説明会を開催するとともに、個別営業等を通じて本県観光を取り入れた旅行商品造成の促進に努めた。

・ 10月 9日、東海大学校友会館（51人）

・ 10月10日、大阪第一ホテル（32人）

・ 10月17日、KKRホテル博多（38人）

＜旅行商品造成タイアップ＞

旅行会社とタイアップし、旅行商品の販売促進を支援することにより、本県観光を取り入れた旅行商品の開発を促すとともに、当該商品のパンフレット等への掲載を通じて、本県の観光情報を発信した。

・ 日本旅行 佐賀県送客拡大キャンペーン

・ 読売旅行 武雄・嬉野温泉開湯1300年記念「郷土芸能・文化の賑わい」

・ 近畿日本ツーリスト九州「ザ・佐賀」

・ ジェイティービー「個人型フリープラン」

・ 日本旅行「いい値！佐賀」

・ 西鉄旅行「ほっと佐賀」

・ JR九州「長崎・佐賀の旅」 他

② 観光マーケティング対策事業

三大都市圏、中国及び九州地区の主要エージェント等を対象とした説明会への参加及び訪問営業等を通じて、県内の観光情報を強くアピールすることにより、本県をコースに組み込んだ旅行商品の造成促進を図った。

また、教育旅行担当者等に本県の修学旅行向け素材を体験してもらい、本県への教育旅行誘致促進を図った。

<旅行商品造成のための説明会> *九州観光推進機構主催

- ・ 5月8日、品川プリンスホテル(210人)
- ・ 5月13日、札幌グランドホテル(56人)
- ・ 5月22日、名古屋ガーデンパレス(67人)
- ・ 5月23日、ホテルグランヴィア大阪(96人)
- ・ 5月30日、広島ガーデンパレス(49人)
- ・ 6月5日、西鉄イン福岡(91人)
- ・ 9月3日、仙台国際ホテル(58人)
- ・ 9月5日、品川プリンスホテル(102人)
- ・ 9月10日、ホテルグランヴィア大阪(89人)
- ・ 9月13日、ホテル名古屋ガーデンパレス(93人)
- ・ 9月26日、メルパルク広島(45人)
- ・ 10月3日、西鉄イン福岡(65人)

<旅行会社訪問>

- ・ 4月22日、福岡地区
- ・ 5月9日、東京地区
- ・ 5月24日、大阪地区
- ・ 5月29日・31日、岡山／広島地区
- ・ 6月12日、大阪地区
- ・ 6月28日、福岡地区
- ・ 7月9日、東京地区
- ・ 7月18日～19日、宮崎／鹿児島地区
- ・ 9月6日、東京地区
- ・ 9月11日～12日、大阪／名古屋地区
- ・ 1月14日～17日、東京／名古屋／大阪地区
- ・ 1月28日～31日、山口／広島／岡山／高松／東京地区
- ・ 2月13日～14日、宮崎／鹿児島地区

<観光客誘致キャラバン等>

- ・ 6月11日、日本旅行 2013年西日本地区九州観光宣伝(大阪)
- ・ 10月26日～27日、Tis 大阪支店 佐賀県イベント
- ・ 2月8日～9日、Tis 大阪支店 佐賀県イベント

<修学旅行誘致対策>

【旅行会社研修】

- ・ 7月10日、近畿日本ツーリスト教育旅行担当者現地研修（11人）
- ・ 2月17～18日、日本旅行教育旅行視察（4人）

【九州7県合同修学旅行説明会・相談会】 *九州観光推進機構主催

- ・ 8月6日、岡山地区学校関係者及び旅行会社（26人）
- ・ 8月7日、名古屋地区学校関係者及び旅行会社（46人）
- ・ 8月20日、東京地区学校関係者及び旅行会社（70人）
- ・ 8月21日、大阪地区学校関係者及び旅行会社（83人）

【九州修学旅行視察会】 *九州観光推進機構主催

- ・ 12月21～22日、九州教育旅行現地視察会（21人）
- ・ 3月17日、新潟県中学校長会九州視察会（9人）

2 海外観光客誘客促進事業

（1）韓国人観光客誘致対策事業

① エージェント対策事業

韓国の航空会社及び旅行会社、関係機関や国内のランド社等への訪問営業を通じて、県内の観光情報を強くアピールすることにより、本県をコースに組み込んだ旅行商品の企画造成を促進した。

本県観光を取り入れた旅行商品の開発を促すとともに、当該商品のパンフレット等への掲載を通じて、本県の観光情報を発信した。

<セールスプロモーション>

- ・ 4月16日～20日、ソウル、釜山
- ・ 5月22日～30日、ソウル、光州
- ・ 6月12日～14日、釜山
- ・ 7月1日～5日、ソウル
- ・ 8月5日～6日、ソウル
- ・ 8月11日～14日、ソウル、釜山
- ・ 9月24日～27日、ソウル、釜山
- ・ 10月11日～18日、ソウル
- ・ 12月8日～13日、ソウル、釜山
- ・ 12月20日～22日、ソウル
- ・ 1月14日～15日、東京
- ・ 1月19日～24日、ソウル、釜山、光州

- ・ 2月17日～21日、ソウル、釜山
- ・ 3月11日～14日、ソウル

<メディア・旅行会社等の招聘>

- ・ 4月27日～28日、3人、武雄・嬉野温泉、有田町
- ・ 6月3日～5日、9人、武雄・嬉野温泉の観光地、宿泊施設
- ・ 6月16日～18日、28人、唐津市、伊万里市、有田町、武雄市、嬉野市、鳥栖市の観光地
- ・ 6月24日～26日、4人、小城市、佐賀市、唐津市、有田町の観光地、武雄オルレコース
- ・ 6月27日～29日、10人、武雄オルレコース、嬉野市、有田町の観光地
- ・ 7月29日～8月2日、4人、呼子町、唐津市、佐賀市、小城市、嬉野市、鹿島市、神埼市の観光地
- ・ 8月31日～9月1日、2人、嬉野市の観光地、宿泊施設
- ・ 9月6日～8日、4人、若木C.C、武雄・嬉野C.C
- ・ 9月26日～28日、21人、武雄市、唐津市、伊万里市の観光地
- ・ 9月28日～29日、65人、唐津市、伊万里市の観光地
- ・ 10月3日～4日、8人、佐賀C.C、若木C.C、嬉野市の宿泊施設
- ・ 10月10日、3人、佐賀市の宿泊施設
- ・ 10月30日～11月3日、4人、鳥栖市、神埼市、佐賀市、有田町、嬉野市、武雄市、伊万里市、唐津市の観光地
- ・ 11月7日、54人、武雄オルレコース
- ・ 11月18日～19日、8人、佐賀市の観光地、宿泊施設
- ・ 11月21日～22日、2人、武雄市、唐津市の観光地、佐賀空港
- ・ 11月20日～22日、3人、佐賀市、嬉野市、伊万里市、武雄市の観光地、宿泊施設
- ・ 11月24日～26日、16人、武雄オルレコース
- ・ 12月30日～31日、3人、嬉野市の観光地、佐賀空港
- ・ 1月5日、31人、嬉野市の観光地
- ・ 1月19日、104人、嬉野市の観光地
- ・ 1月26日、53人、嬉野市の観光地
- ・ 2月6日～7日、4人、有田町、武雄市、佐賀市の観光地、宿泊施設
- ・ 2月14日、21人、佐賀空港

- ・ 2月27日～28日、3人、唐津市、伊万里市、嬉野市、武雄市、佐賀市の観光地
- ・ 2月28日～3月2日、3人、嬉野市、武雄市、佐賀市の観光地
- ・ 3月4日、45人、唐津オルレ
- ・ 3月8日～9日、3人、嬉野市、有田町の観光地、宿泊施設
- ・ 3月14日～16日、31人、唐津市、伊万里市、有田町の観光地
- ・ 3月26日～28日、1人、唐津市、伊万里市、有田町、嬉野市、武雄市、佐賀市の観光地
- ・ 3月27日～29日、5人、鹿島市、嬉野市、唐津市、武雄市の観光地

<視察団体の受け入れ>

- ・ 韓国ヘルス朝鮮会員
6月3日、39人、武雄オルレコース
- ・ 韓国全羅南道谷城郡農業技術センター職員及び、酪農業従事者
6月20日、17人、グリコ乳業佐賀工場、佐賀県庁（畜産政策）
- ・ 韓国亜州大学及び忠南大学看護学科学生
7月4日、29人、医療法人「竜門堂」
- ・ 韓国全羅南道羅州梨園芸農協職員、梨生産者
7月16日、28人、佐賀県果樹試験場（梨生産）
- ・ 韓国慶尚北道牟西農協職員及び、ぶどう生産者
7月18日、15人、佐賀県果樹試験場（ぶどう生産）
- ・ 韓国済州特別自治道朝天農協職員及び、みかん生産者
8月26日、24人、唐津うまかもん市場、佐賀県果樹試験場（みかん生産）
- ・ 韓国韓牛協会長城郡支部職員及び、畜産従事者
9月6日、39人、佐賀県庁（畜産政策）
- ・ 韓国慶尚北道尚州農協組合長及び、畜産従事者
9月24日、41人、佐賀県庁（畜産政策）
- ・ 韓国済州特別自治道人材管轄開発院職員及び、柑橘類生産者
11月7日、22人、佐賀県果樹試験場（柑橘類生産）
- ・ 韓国全羅北道完州郡職員及び、住民代表
11月12日、35人、神崎市学校給食共同調理場、佐賀県庁（地産地消政策）
- ・ 韓国全羅南道靈光郡職員及び、米生産者
11月14日、23人、佐賀県農業試験研究センター

- ・韓国全羅北道完州郡職員及び、住民代表
11月19日、34人、神崎市学校給食共同調理場、佐賀県庁
(地産地消政策)
- ・韓国慶尚北道永川市職員及び農協関係者
11月21日、17人、佐賀県庁(農業まつり)、武雄オルレコース

② 現地プロモーション事業

大都市で開催される旅行博に佐賀県単独で出展し、直接、韓国人観光客に対して本県の観光情報等を発信した。

<佐賀県観光説明会、商談会の開催>

- ・釜山地区
9月25日、釜山市 ビュッフェレストラン「シーズ」
佐賀県側：県内市町、宿泊施設、観光施設等 21名
韓国側：旅行会社、ランド社、船舶会社 29社61名
- ・ソウル地区
9月26日、ソウル市 プレジデントホテル
佐賀県側：県内市町、宿泊施設、観光施設等 26名
韓国側：旅行会社、ランド社、航空会社、JNTO 26社47名

<観光説明会、商談会への参加>

- ・2013ハナツアー旅行博覧会
5月24日～26日、ソウル市
旅行関係会社及び一般ユーザー等 約85,000人が参加
(内、旅行会社及びランド会社は、約7,500人)
- ・2013VJ九州観光説明会・商談会
九州観光推進機構主催事業、6月13日、釜山市
旅行会社及びランド会社等 60社96人が参加
- ・JAPAN FESTIVAL IN KOREA
日本観光新聞主催事業、10月12日～13日、ソウル市
旅行関係者及び一般客等 約45万人が参加
- ・2013VJ九州観光説明会・商談会
九州観光推進機構主催事業、10月17日、ソウル市
旅行会社及びランド会社等 83社141人

③ 情報発信事業

各種観光資源をタイムリーに発信するため、ハングル語版ホームページ（Guide to SAGA）をリニューアルし、facebook との連動による情報発信等を実施した。

本県の観光資源をわかりやすく伝えるとともに、本県へ宿泊旅行に行きたいと思わせるためのハングル語版の観光パンフレットを作成した。

- ・「My 旅、佐賀」 4, 000部
- ・「FIT 観光客用ガイドブック」 10, 000部

④ キャンペーン事業

有明佐賀空港を利用し、県内に宿泊した外国人観光客へ、佐賀の逸品をプレゼントした。

12月20日～2月28日 佐賀酒、103サイダー、みかんのきもちのいずれか1品を提供

⑤ メディアミックスプロモーション事業

韓国の大手メディアを活用し、県内の観光情報や魅力を発信した。

<新聞広告>

- ・旅行新聞 企画記事4件（県内観光情報）
- ・東亜日報 現地取材1回、企画記事1件（県内観光情報）

<ネット広告>

- ・デジタル朝鮮日報 現地取材2回、企画記事3件、企画映像1件等

<tway 航空との共同広告宣伝>

ソウル便の就航に伴い tway 航空と共同で広告宣伝を実施した。

- ・県内モニターツアー1回 9月26日～28日
- ・業界紙広告18回（旅行新聞6回、世界旅行新聞6回、韓国観光新聞6回）
- ・ラジオ広告（SBS パワーFM）9月～1月
- ・地下鉄広告
 - 地下鉄天井広告（地下鉄2号線）11月～1月
 - 地下鉄フレーム広告（地下鉄2号線）12月～1月
 - 地下鉄出口広告（江南駅）1月

(2) 中国人観光客誘致対策事業

① エージェント対策事業

中国の航空会社及び旅行会社、関係機関や国内のランド社等への訪問営業を通じて、県内の観光情報を強くアピールすることにより、本県をコースに組み込んだ旅行商品の企画造成を促進した。

訪日旅行取扱旅行社等の担当者を本県に招き、本県の魅力ある観光素材を実際に見学、体験してもらうことにより、本県観光を取り入れた旅行商品の造成を促進した。

本県観光を取り入れた旅行商品の開発を促すとともに、当該商品のパンフレット等への掲載を通じて、本県の観光情報を発信した。

<セールスプロモーション>

- ・ 4月10日～13日（上海）
- ・ 4月17日～22日（南京、上海）
- ・ 5月7日～13日（香港、上海）
- ・ 5月15日～18日（上海）
- ・ 6月11日～22日（香港、広州、東莞、深セン）
- ・ 7月1日～3日（上海）
- ・ 7月7日～12日（瀋陽、大連、北京、青島）
- ・ 7月29日～31日（上海）
- ・ 8月4日～10日（深セン、東莞、広州、上海）
- ・ 8月28日～9月3日（広州、深セン）
- ・ 9月16日～21日（上海）
- ・ 10月8日～11日（深セン、広州）
- ・ 10月28日～11月2日（上海、北京、天津）
- ・ 11月9日～11日（上海）
- ・ 12月16日～20日（香港、広州、深セン）
- ・ 12月26日～29日（北京）
- ・ 3月3日～7日（上海、南京、杭州）

<メディア・旅行会社等の招聘>

上海地区メディア、旅行雑誌『時尚旅遊 TRAVELER』

- ・ 5月25日～26日、4人
- ・ 季楽本店、吉島家緞通ミュージアム、天山酒造、
深川製磁・チャイナ・オン・ザ・パーク、武雄温泉東洋館

上海地区メディア、中国旅遊報

- ・ 5月29日～6月2日、2人
- ・ 村岡絵本舗、多久聖廟、蟹御殿、肥前浜宿 酒蔵ツーリズム、嬉野温泉シーボルトの足湯等、県立九州陶磁文化館、呼子、唐津、鳥栖プレミアムアウトレット、徐福記念館

上海地区旅行会社、東方名珠国際旅行社

- ・ 6月6日、14人
- ・ 佐賀季楽本店、鳥栖プレミアムアウトレット

広州地区旅行会社、広之旅国際旅行社

- ・ 7月18日～19日、2人
- ・ 嬉野温泉、祐徳稻荷神社、与羅ん館、佐賀空港

上海地区旅行会社

- ・ 9月25日～28日、2人
- ・ 季楽本店、洋々閣、虹の松原、鏡山、シーサイトホテル、唐津城、曳山会館、呼子、武雄楼門、東洋館、竹林亭、和楽園、肥前夢街道、和多屋別荘、椎葉山荘、祐徳稻荷神社、浜宿、本丸歴史館、オンクッリ、ニューオータニ佐賀、佐賀レトロ館

上海地区メディア、征西広告有限公司

- ・ 10月21日～22日、2人
- ・ 佐賀県庁観光課、あぶりや儀七、佐賀市観光課

深セン・東莞地区旅行会社

- ・ 11月15日～19日、5人
- ・ シーサイトホテル、鏡山、虹の松原、おさかな村、たまごのケーキ屋、呼子、名護屋、いろは島、チャイナオンザパーク、嬉野市華水園、御船山楽園、多良、祐徳稻荷神社・肥前浜宿、干潟よか公園、佐賀市 ONCRI、徐福記念館、大興善寺、鳥栖季楽、鳥栖プレミアムアウトレット

蘇州市テニス協会

- ・ 11月21日～24日、5人
- ・ 佐賀市 ONCRI、グラスコート、季楽本店、

中国旅行雑誌社・WEB 媒体社の佐賀県内取材・視察

・12月2日～12月3日、8人

・嬉野市、有田町

中国華南地区教育関係者県内視察と学校交流の実施

・12月7日～12月13日、5人

・唐津市・鳥栖市・武雄市

日本春秋旅行株式会社佐賀県内施設視察

・1月14日～1月16日、1人

・佐賀市、嬉野市、武雄市、鳥栖市

香港「EGL ツアーズ」袁社長の佐賀県視察及び講演会

・1月20日～22日、3人

・唐津市、佐賀市

日本専門観光雑誌「行楽」佐賀県内取材

・2月2日～2月3日、2人

・佐賀市

香港週刊誌「飲食男女」佐賀県内食と観光の取材

・2月16日～2月22日、2人

・嬉野市、唐津市、有田町、佐賀市、太良町、鹿島市、武雄市、
鳥栖市

香港衛視 (Hong Kong Satellite TV) 佐賀県内取材

・2月22日～3月1日、7人

・嬉野市、唐津市、有田町、佐賀市、太良町、鹿島市、武雄市、
鳥栖市

上海錦江旅遊有限公司への県内商品造成視察

・3月10日～3月11日、2人

・嬉野温泉・武雄温泉・有田・鳥栖市

<旅行商品開発促進・商品パンフレット掲載>

- ・上海春秋国際旅行社
掲載内容：徐福記念館、嬉野温泉、プレミアムアウトレット等
- ・上海錦江国際旅行社
掲載内容：嬉野温泉、佐賀牛等
- ・中国旅行社総社（上海）
掲載内容：武雄温泉、嬉野温泉、プレミアムアウトレット等
- ・上海朴悦假期
掲載内容：嬉野温泉、古湯温泉等
- ・広之旅国際旅行社
掲載内容：龍登園、プレミアムアウトレット等
- ・深セン中国国際旅行社
掲載内容：佐賀市、唐津市等
- ・HIS 香港
掲載内容：嬉野温泉、佐賀牛等
- ・EGL（香港）
掲載内容：唐津市、プレミアムアウトレット、佐賀牛等
- ・パッケージツアー（香港）
掲載内容：嬉野温泉、武雄温泉、佐賀牛等

② 現地プロモーション事業

中国人観光客の誘致を促進するため、中国の主要都市で開催される観光展に佐賀県単独で出展し、大手旅行会社やメディア等に本県の観光情報等を発信した。

- ・『行楽』読者交流会「嬉野&武雄温泉旅行交流会」参加
4月21日、上海
- ・2013 WTF 春秋国旅ブース佐賀観光イベント参加
5月11日、上海
- ・『ITE 香港 2013』第27回香港国際旅遊展出展
6月13日～16日、香港
- ・「2013 中国（広東省）国際旅游産業博覽會」出展
8月30日～9月1日、広州
- ・「上海旅遊節」期間中上海市内商業施設で佐賀観光イベント開催
9月19日～9月21日、上海淮海中路「無限度広場」
- ・春秋国旅「佐賀観光イベント」参加
11月10日、上海市梅隴鎮伊勢丹5F

- ・2013年解放日報『問鼎』受賞式出席
1月8日、上海市シャングリラホテルで『2013年最優雅遊覧地賞』を受賞
- ・「下一站精彩」佐賀観光旅行説明会参加
3月16日、上海市『CITTA カフェ』
- ・映画「悪人」の映画鑑賞会兼佐賀PR会参加
3月22日、上海市『候場カフェ』

③ 情報発信事業

本県の歴史や風土、文化、食、温泉等の各種観光資源をタイムリーに発信するため、簡体字版ホームページ（純静日本）の運営を行うとともに、SNSなどを活用した情報発信等を行った。

本県の観光資源をわかりやすく伝えるとともに、本県へ宿泊旅行に行きたいと思わせるための簡体字版及び繁体字版の観光パンフレットを作成した。

<WEB>

- ・『佐賀－純静日本』サイトの維持管理
- ・サーバ管理、ドメイン管理、DNSチューニング、IDC検査対応等
- ・情報収集、本県訪問取材等をして、コンテンツの新規、更新
- ・『佐賀－純静日本』サイトと連動しながら、微博を更新
微博登録者数9054人
- ・アピール効果を高めるため、サーチエンジンキーワードの購入

<パンフレット>

- ・『佐賀 九州夢開始的地方』繁体字パンフレット（10,000部）
- ・『佐賀牛 和牛的驕傲』繁体字パンフレット（10,000部）
- ・『佐賀 温泉特輯』簡体字パンフレット（5,000部）
- ・『佐賀 九州梦开始的地方』簡体字パンフレット（5,000部）
- ・『佐賀牛』簡体字パンフレット（5,000部）
- ・『漫步佐賀』簡体字パンフレット（5,000部）

④ キャンペーン事業

有明佐賀空港の国際線専用施設を利用し、県内に宿泊した外国人観光客に対し、県内協力宿泊施設を通じて佐賀ん酒15撰などの佐賀の逸品をプレゼントすることで県内への誘客効果を高めた。

○ 欧州・東南アジア地域観光客誘致対策事業

KLM福岡線が就航した欧州地域や、ビザ解禁等により訪日観光客が急増している東南アジア地域の旅行会社、関係機関やランド社等への訪問営業を通じて、県内の観光情報を強くアピールすることにより、本県をコースに組み込んだ旅行商品の企画造成を促進した。

また、旅行会社、ランド社を対象に佐賀県観光セミナーを開催し、佐賀県の認知度向上を図った。

さらに、タイ大手のメディアを本県へ招聘し取材を行なった。

<ASEAN商談会への参加>

- ・ 6月14日 ホテルニューオータニ博多
VJ日・ASEAN友好協力40周年記念九州誘致促進事商談会
招聘総勢36人、在京ランド社5社
九州側60団体（当連盟より2人）

<欧州地域旅行会社の視察>

- ・ ゲンダイトラベル（イギリス） 6月25日、3人
- ・ 欧州の富裕層を対象とした九州ツアー設定に伴う視察
- ・ 唐津、大川内山、有田等

<東南アジア地域でのプロモーション>

- ・ 7月2日～4日
シンガポール、タイでの九州各県合同観光説明会・商談会、現地旅行会社訪問
- ・ 9月11日～12日
タイでの近畿日本ツーリスト・九州各県合同観光説明会・商談会、現地旅行会社訪問
- ・ 2月10日～12日
映画「タイムライン」完成試写会参加
現地旅行会社（セールス2班で5社ずつ）
2014年佐賀県観光セミナー開催
説明会、商談会、抽選会 27社 58人参加

<チェックツアー招聘事業>

- ・ タイで人気の旅行雑誌「チェックツアー」の招聘 4人来佐
3月22日～27日
- ・ 5月号、6月号 各85,000部

- ・フリーペーパー 60,000部
- ・動画の配信やテレビ番組の放送

(3) 台湾人観光客誘致対策事業

① エージェント対策事業

台湾の航空会社及び旅行会社等への訪問営業を通じて、県内の観光情報を強くアピールすることにより、本県をコースに組み込んだ旅行商品の企画造成の促進を図った。

<セールスプロモーション等>

- ・4月25日～27日、台北市の旅行会社
- ・5月16日～20日、台北駅イベント及び台北市の旅行会社
- ・7月24日～26日、台北市の旅行会社
- ・10月29日～31日、台北市の旅行会社
- ・11月19日～22日、台北市イベント及び台北市の旅行社

<修学旅行受入>

- ・5月24日、台湾国立豊原高級商業高校、68人
嬉野高校との学校交流

<タイアップ>

本県観光を取り入れた旅行商品の開発を促すとともに、当該商品のWEB等への掲載を通じて、本県の観光情報を発信するとともに本県への誘客促進を図った。

- ・8月 康福旅行社
九州雙温泉百選～阿蘇男孩鐵道・阿蘇纜車・天空歩道五日間
(インセンティブツアー／嬉野市宿泊)
- ・10月～12月 康福旅行社
九州超值選～豪斯登堡、珍珠99島、阿蘇纜車、佐賀巡奇五日間
(一般募集ツアー／佐賀市、嬉野市宿泊)

② 現地プロモーション事業

台湾での『佐賀県』の知名度・認知度向上を高めるため、観光連盟会長をトップとした旅行会社との商談会及び一般客を対象にイベントを実施するとともに、台湾において共同プロモーションを展開した。

<佐賀県観光商談会・交流会 & Saga Night Café 開催>

- ・ 11月21日、台北市、
佐賀県側：25名、台湾側：旅行者・メディア関係者33名、
一般客及びブロガー等参加者52人

<佐賀県・ハウステンボス2014春・共同プロモーション>

- ・ 3月10日～31日
特設サイト設置、ウェブ広告、リスティング広告

③ 情報発信事業

繁体字版ホームページ「元気佐賀」(<http://www.asobo-saga.tw>)を開設し、本県の歴史や風土、文化、食、温泉等の各種観光資源をタイムリーに発信した。

(4) 受入環境整備事業

① 観光客受入環境整備支援事業

スマートフォンやタブレット等の急速な普及に伴い、外国人観光客はもちろん日本人観光客からもニーズが高まっている宿泊施設のWi-Fi化を進めた。

- ・ 補助率1/2（宿泊施設内全館設置）
・ 県内宿泊施設49施設

② 国際会議等開催経費補助

国際会議等のコンベンション開催経費の一部を助成することにより、コンベンションの誘致を促進した。

- ・ 1件（一社）日本建築学会九州支部 1,640千円

3 情報発信強化事業

県委託事業（ふるさと雇用再生基金事業）

本県への観光客誘致を促進するために、4人を雇用し、「ぱくぱく探検隊」として、県内各地の「食」や「泊」を中心に取材を行い、フェイスブック等により情報発信した。

また、各種広報ツールを制作し、イベントなどで活用して、観光地としての佐賀の魅力をアピールした。

① フェイスブック「ぱくぱく探検隊」ページ開設

- ・ 投稿件数148件、ページいいね数725件

② **ロゴマークや各種広報ツールの制作**

- ・「泊食（ばくばく）佐賀旅キャンペーン」のロゴマークの制作
- ・当ロゴマークを付したのぼり、キャップ、ジャンパーの制作
- ・パンフレット用袋等の販促グッズ、備品類の制作
- ・フェイスブックページ紹介を含めたパンフレットの制作
- ・佐賀の特産品（佐賀牛、イカ、カニ、佐賀ほのか、たまねぎ、海苔つきおにぎり）の被り物の制作

③ **県内観光地・イベント・土産品等の写真撮影**

- ・県内198箇所撮影
- ・総撮影枚数7,521枚